

記者発表資料
発表日時：平成23年3月12日

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」における被災箇所復旧支援に係る緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の応援出動について（第2報）

四国地方整備局では、平成23年3月11日に宮城県沖で発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」により大きな被災を受けた東北地方の太平洋沿岸部等の被災箇所の迅速な災害復旧を支援するため、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE（テックフォース））（29名）等を現地に派遣致します。

平成23年3月12日
四国地方整備局

お問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所
副所長（河川） 松田 邦泰

TEL 088-654-2211 内線204

携帯 090-8975-0933

国土交通省 四国地方整備局 四国山地砂防事務所
工事品質管理官 我部山 佳久

TEL 0883-72-0034

国土交通省 四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所
事業対策管 湯佐 昭二

TEL 0883-72-3000 内線208

携帯 090-9550-1784

平成23年東北地方太平洋沖地震における被災箇所復旧支援に係る
緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の応援出動について

◆派遣の目的・概要

平成23年3月11日の宮城県沖で発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」により大きな被災を受けた東北地方の太平洋沿岸部等の被災箇所の迅速な災害復旧を支援するため、TEC-FORCEとして、四国地方整備局職員と災害対策用機械を被災地に派遣し、被災状況の調査、災害復旧工法技術の指導等を行う。

◆派遣職員：

・河川班	：	2班	6名
・砂防班	：	1班	3名（うち2名を四国山地砂防事務所より派遣）
・道路班	：	3班	9名
・港湾空港班	：	1班	3名
・機械・電気班	：	1班	4名
・ロジ・運転	：	4名	（うち1名を四国山地砂防事務所より派遣） （うち1名を吉野川ダム統合管理事務所より派遣）

合計 29名

※派遣隊長 すずき 鈴木 きよし 清（香川河川国道事務所 事業対策官）

◆災害対策用機械：

・排水ポンプ車	：	5台（うち2台を徳島河川国道事務所より派遣）
・照明車	：	5台（うち2台を徳島河川国道事務所より派遣）
・災害対策本部車	：	1台
・災害待機支援車	：	2台（うち1台を徳島河川国道事務所より派遣）

合計 13台

◆派遣期間：平成23年3月12日（土）～3月20日（日）（予定）

◆派遣先：こおりやま 福島県郡山市周辺（東北地方整備局 郡山国道事務所）

◆その他

派遣に先立ち、3月12日（土）14：45から、サンポート合同庁舎低層棟1階アイプラザにおいて、出発式を行っております。

- ・TEC-FORCE隊員 派遣命令書交付
- ・災害対策本部長（四国地方整備局長 あだち としゆき 足立 敏之）訓辞
- ・TEC-FORCE 派遣隊長 決意表明

TEC-FORCEの概要

- 地震、水害・土砂災害等から**国民の生命と財産を守ることは国の基本的責務**
- 地球温暖化等による災害リスクの増大に対し、
人員・資機材の派遣体制等の充実を図り、危機管理体制を強化

・これまでの国による緊急支援は**その都度**体制をとって対応

・あらかじめ職員をTEC-FORCE隊員として任命するなど、
事前に人員・資機材の派遣体制を整備し、迅速な活動を実施
・平時にシミュレーション、訓練を行うことによりスキルアップ

- **被災状況の迅速な把握**
- **社会基盤施設の早期復旧**
 - ・初動対応の迅速化
 - ・専門チームによる集中対応
 - ・復旧対策に関する技術指導の充実・強化
- **二次災害の防止**
 - ・被災箇所に対する高度な技術指導
 - ・応急対策(立案・実施)
 - ・災害危険度予測(避難判断)
- **その他災害応急対策**
 - ・緊急輸送の調整

活動内容

- 全国の地方支分部局職員等が本省の総合調整により活動
- 国が主体的に緊急調査を実施
- 関係機関と連携して必要な緊急応急対策を実施

- 被災状況調査
災害対策用ヘリコプター、
情報通信、踏査
- 災害危険度予測
- 対策の企画立案
- 技術レベルの充実・強化の
ための検討等
- 応急対策 等



排水ポンプ車

事前に**人員・資機材の派遣体制、受け入れ体制**を整備

